



# HOLSTEIN ホルスタイン通信

## 2020-2

令和2年2月1日発行 通巻第790号  
発行所 北海道ホルスタイン農業協同組合  
〒003-0011 札幌市白石区中央1条7丁目  
電話 011-350-6711 FAX 011-350-6715  
ホームページアドレス <http://www.holstein.or.jp>  
発行人 専務理事 齋藤 眞澄 博  
編集者 参事 千葉 義博

### 主な項目

- ◆ 決定 第52回宇都宮賞 表彰者 ..... 1頁
- ◆ 第48回海外酪農視察研修 ..... 5頁
- ◆ 世界におけるホルスタイン ..... 11頁

## 平成31年度 第52回 宇都宮賞 表彰者決定

表彰式：令和2年3月1日(日) 会場：札幌パークホテル



宇都宮仙太郎翁顕彰会（理事長：北 良治）は、新年早々の1月10日に理事会を開催し、平成31年度の宇都宮賞表彰者として酪農経営の部に下川町松岡孝幸さん、酪農指導の部に中標津町 高橋勝義さん、乳牛改良の部に上士幌町 小椋茂敏さんの3名を決定いたしました。ここに表彰の決定された方々の功績を紹介いたします。

### 酪農経営の部：下川町 松岡孝幸さん

松岡さんは昭和38年に中学校卒業後、家業である水田・畑作経営に従事され、昭和41年の経営継承を契機に酪農への転換を決意し、町の乳牛貸付事業により1頭を導入したのを皮切りに、米の生産調整の本格実施に伴い昭和47年に納屋を改造して20頭まで増頭し、酪農業の基礎を築かれました。その後も牛舎の増築を重ねるなど規模拡大に努め、平成12年には町内初となる経営の法人化を進めました。平成27年にはバイオガспラントを設置し、発電はもとより耕種農家の畑を借りてデントコーンを栽培し、収穫後にスラリーを散布して返すという交換耕作にも取り組まれるなど、道北地域での先駆的で模範となる経営を展開されております。



昭和54年の生産者による生乳生産調整の実施や輸入自由化の圧力が厳しさを増す酪農情勢の中で、「牛づくり・人づくり・まちづくり」を理念に、先ずは個体乳量の増加が必須との考え方の下、乳牛の資質向上と生産コストの低減を図るため、牛群管理の重要性に着目し、昭和55年に地元での乳牛検定組合の設立を働きかけて実現するとともに、検定から得られたデータを利用し着実に経営改善と牛群改良を進めてきました。

その後も労働環境の改善が重要との考え方の下、平成3年に酪農ヘルパー利用組合の設立に尽力したほか、平成16年には自給飼料の安定確保や労働負担軽減を目指して、構成員19戸の有限会社下川フィードサービスを設立し、その代表として精



下川町 松岡孝幸さん

力的に運営に関わり、給与飼料の安定化に努めるなどしています。

現在の牛群の年間成績では乳量10,184kg、乳脂率4.21%、初産分娩月齢21カ月19日、分娩間隔389日を達成しており、その飼養管理技術は高く評価される地域の模範であり、加えて、後代検定事業の体型調査にもこれまで439頭の協力をするなど、乳牛改良にも積極的に参加しております。

### 【地域への貢献】

町の基幹産業である酪農の安定的な発展に向けて乳検や酪農ヘルパーの組織化、TMRセンター設立と組織運営に精力的に関わり、地域内の良質な自給飼料生産確保と安定供給、生産乳量の確保や耕作放棄地の未然防止、さらには町農業振興地域実践推進委員として農業振興に深く関わり、安心して営農できる環境づくりなど地域の維持発展に多大な貢献をされております。

### 【略歴】

- S38 下川町立中学校卒業
- S41 経営移譲を受ける
- S55 下川町乳牛検定組合設立準備会 会長
- S56 下川町農業協同組合 監事（～S58）
- S60 下川町農業振興地域実践推進委員（～H3）
- H 3 下川町酪農ヘルパー事業推進検討委員（～H3）
- H 4 下川町酪農ヘルパー利用組合設立準備委員会 幹事（～H4）
- H12 (有)松岡牧場 代表取締役（～H25）
- H16 (有)下川フィードサービス 代表取締役（～H25）

### 【現職】

有限会社下川フィードサービス 相談役（H25～）

### 酪農指導の部：中標津町 高橋勝義さん

高橋さんは中標津町農協の理事と副組合長を経て平成11年に44歳で代表理事組合長に就任し、町民に地元の牛乳を飲んで欲しいとの強い思いから、13年にJA中標津乳製品工場で「なかしべつ牛乳」ブランドの製造・販売を開始するとともに、美味しい牛乳を供給するために生産者と農協職員が一丸となって徹底した乳質改善に取り組み、今では全国トップクラスの品質評価を得て首都圏でも販売されるまでになっています。平成23年には念願で

あった学校給食用の牛乳供給を果たすとともに、隣接する標津町や標茶町の生乳を受入れ、各町オリジナルの牛乳の製造・供給に協力するなど地域の食育活動にも寄与されております。

また、同年に発生した東日本大震災を教訓に組合員の生乳生産を守るため、「JA中標津災害対策検討委員会」を立ち上げ、農協所有の発電機導入や各戸の電源切替装置の整備などを進めるとともに、組合員と役職員が連携した運用体制の構築に取り組みました。これによって平成30年に発生した北海道胆振東部地震によるブラックアウト時に、搾乳のための電源が確保され、牛へのダメージを最小限に抑えることに繋がり、先見性に裏打ちされた危機管理の取り組みは、他地域の模範として高く評価されております。

さらには、組合員の労働負担の軽減や規模拡大を後押しするため、牧草収穫利用組合やTMRセンターの設立、搾乳ロボットなどのスマート化を積極的に推進するとともに、道東観光の玄関口である中標津町のイメージを守るため、スラリー散布時の臭気対策として農協所有の高性能糞尿散布機を導入するなど、酪農家の所得向上や地域酪農の持続的な発展に尽力されております。

平成14年には、農協主導で後継者や就農希望者が酪農の基礎を習得するための座学・実践研修

「ルーキーズカレッジ」を開講し、これまでに73名が卒業し、その中から多くの方が町内で酪農を営んでおります。また、担い手や労働力不足が生産基盤の弱体化につながる喫緊の課題との認識の下、平成28年に根室管内初となる担い手研修機能や酪農ヘルパーの技術

支援等を備えた農協出資型法人「(株)RARA Farm 中標津」を設立し、地域の中核となるメガファームとして、生産乳量の確保と酪農支援体制の強化を図るなど、現在も持続可能で安心して営農を継続できる環境づくりにも精力的に取り組まれています。

こうした卓越したリーダーシップと地域で培われた経験と実績は、全道段階の団体役員としての重責を担う中で遺憾なく発揮されており、さらには北海道乳牛改良委員会の委員として、酪農家の専



中標津町 高橋勝義さん



門的な立場から課題解決に向け精力的に活動を展開するなど、地域においてはもちろんのこと、北海道酪農の発展に多大なる貢献をされております。

#### 【略 歴】

- S48 中標津農業高等学校 卒業
- H 1 北海道農協青年部連絡協議会 副会長
- H 5 中標津町農業協同組合 理事（～H8）
- H 8 中標津町農業協同組合 副組合長（～H11）
- H11 根室生産農業協同組合連合会 理事（～H23）
- H21 （公社）北海道酪農検定検査協会 代表監事（～H29）
- H21 （一社）ジェネティクス北海道 監事（～H23）

#### 【現 職】

- 中標津町農業協同組合 代表理事組合長（H11～）
- よつ葉乳業株式会社 取締役（H15～）
- 根室管内農協組合長会 副会長（H21～）
- 根室生産農業協同組合連合会 代表理事会長（H21～）
- （一社）ジェネティクス北海道 理事（H23～）
- （株）RARA Farm中標津 代表取締役社長（H28～）
- （公社）北海道酪農検定検査協会 理事（H29～）

#### 乳牛改良の部：上士幌町 小椋茂敏さん



上士幌町 小椋茂敏さん

高校卒業後、長沼町において1年間の牧場研修を経て経営に参画され、乳牛改良とりわけ体型レベルの向上や長命・連産な牛群づくりと生産性向上を目指し、牛群検定や体型審査、受精卵の採卵・移植等に積極的に取り組むとともに、後代検定にも参画してき

ました。また、町内でいち早く牛床マットやトンネル換気を導入し牛舎環境・牛ストレス予防を講じるなど、先進的な地域のリーダー的存在であり、乳牛改良同志会の活動や共進会にも仲間とともに積極的に参加されております。

牛群検定を通じて、経済的な遺伝形質に富んだ後継牛の確保に努めており、牛群の年間成績における平均乳量は過去4年間10,000kg台を維持するとともに、乳脂率や乳蛋白率等の乳成分はもとより、産次別牛群構成においても3産以上の占める割合が45%と、いずれも十勝管内や全道の平均を上回る高いレベルにあります。

また、最近の牛群体型審査では、EX級5頭、VG級31頭、GP級19頭で、その平均得点が85.7点、平

均体型偏差値154.3という傑出した成績を取っております。これまでに合計で50頭のEX級牛を輩出しており、その中でも牧場を代表する「バドジョン JK スカイツク エリザベス ET」は、2000年北海道ホルスタインナショナルショウでリザーブ・グランド・チャンピオンに輝くとともに、9頭の娘牛がEX級を達成したほか、さらに孫娘牛達も数々の共進会で大きな活躍を見せております。

更に別系譜でも、今年度の第17回北海道総合畜産共進会でリザーブ・グランド・チャンピオンに輝いた「ハイロード ソロモン チェイサー」（89点：3歳級国内最高得点）などがあり、体型改良にも大きな成果を挙げております。

ご本人は確固たる理想をもった人柄で、牛飼仲間をはじめ地域の農業者からの人望も厚く、乳牛改良を志す仲間のまとめ役としても活動を続けておられ、優れた乳牛知識や公正な審査眼を有する認定審査員としての経験も豊富で、全道のB&Wショウやナショナルショウをはじめとして、道内各地や府県の共進会で数多く審査員を務め全国的に活躍されるなど、道内の乳牛改良に関する技術向上や後継者の指導にも尽力されております。

平成11年からは町内のETセンターとともに受精卵活用に関わり、積極的に優良牛の委託採卵や性別別受精卵の作出などに取り組み確固たる成果を得てきました。

こうした地域で培われた経験と実績から乳牛の育種改良における卓越した手腕は、地域はもとより、全国においても見本となり、高く評価されております。

#### 【地域への貢献】

上士幌町農業協同組合代表理事組合長として組合員の経営安定と地域農業の発展に数々の振興事業を手掛け、尽力をされております。十勝乳牛改良同志会連合会会長在任中には、受精卵を若い世代に提供する取組みを積極的に進め、その中で誕生したET牛が2012年北海道ナショナルショウでグランドチャンピオンに輝くなど後継者の育成にも力を注いできました。そのほか多くの団体役員としても重責を担われ、特に育種改良における卓越した技術によって地域のリーダーとして、更には全国の酪農家の模範として、多大な貢献をされております。

## 【略 歴】

- S52 士幌町高等学校 卒業  
福屋和弘牧場（長沼町）牧場研修（～S53）
- H17 十勝乳牛改良同志会連合会 副会長（～H22）
- H20 上士幌町酪農振興会 監事（～H21）
- H20 上士幌町農業協同組合 理事（～H25）
- H22 十勝乳牛改良同志会連合会 会長（～H25）
- H22 北海道ホルスタイン改良協議会 会長（～H25）
- H22 共進会認定審査員（～H31）
- H25 十勝農業協同組合連合会 監事（～H29）
- H25 よつ葉乳業株式会社 取締役（～H30）
- H25 北海道ホルスタイン農業協同組合 副組合長（～H31）
- H25 ㈱ジャパン・ホルスタイン・ブリーディング・サービス 取締役（～H31）
- H29 十勝農業協同組合連合会 理事（～H31）

## 【現 職】

- 上士幌町農業協同組合 代表理事組合長（H25～）
- （一社）ジェネティクス北海道 理事（H25～）
- （一社）日本ホルスタイン登録協会 理事（H25～）
- （一社）北海道ホルスタイン協会 理事（H25～）
- よつ葉乳業株式会社 監査役（H30～）
- 北海道ホルスタイン農業協同組合 理事（R1～）
- ㈱JHBS 代表取締役社長（R1～）
- 北海道信用農業協同組合連合会 経営管理委員（R1～）

3月1日（日）札幌パークホテルに於いて、顕彰会会員を始め多くの関係者の方々にご出席を賜り、表彰式と祝賀会を開催する運びとなっております。

## 未經産牛GNTP上位200（2019年12月追加牛）

独立行政法人家畜改良センターから、未經産牛 2,276 頭のゲノミック評価成績が追加計算されましたので、2019-12 月公表分に追加し再度ランキングされた上位 200 相当の未經産牛を掲載します（情報公開の承諾がない牛は成績のみ記載）。

順位	登録番号	総合指数	名 号	所有者
5	1600872127	+3,967	OAC ゼツプ モントーヤ ゼツト	岡山県 岡山県農林水産総合センター畜産研究所
7	1494814432	+3,923	ルージュ モンテ ソリューション シヤトー	北海道 赤坂 一弘
12	1391730880	+3,790	アミスターT ソリュート クロム ET	北海道 有限会社 工藤牧場
15	1572293937	+3,788	デイベロップ ソリューション ボヤンカ 9393 ET	北海道 株式会社 稲川牧場
21	1514913718	+3,754	ノースアウト モントーヤ リバテイ ET	北海道 北出 智幸
22	1354972012	+3,752	OAC キアリス ハイヌーン キルア キヤロットK ET	岡山県 岡山県農林水産総合センター畜産研究所
25	1453916481	+3,719	ハツピネス RAL SOL フォーエバー ET	北海道 有限会社 ハツピネスホルスタインズ
26	1406692127	+3,713	LH ルビー D モデステイヤー フラズルド 2 ET	北海道 有限会社 ランドハート
34	1577510404	+3,628	HF JP ジレット コンラッド ヒルトン ET	宮崎県 前原 直希
39	1432317155	+3,618	エンドレス バルデツサ デユーゴ	北海道 石崎 直
47	1593629647	+3,568	ルーシーズガーデン モントーヤ ジェグダイ ヴァン	千葉県 株式会社Lucy's garden
60	1561112003	+3,532	キヤトルチャムズ バリスト S レイ	北海道 佐藤 正輝
64	1593629593	+3,516		
75	1383929292	+3,477	ミドリ ルビコン サページ	北海道 有限会社 オードリーファーム
79	1504713595	+3,473	ラークレスト F クラランス	北海道 操上 隆明
85	1383929193	+3,461	テインカーベル ヨダー デザイア ET	北海道 有限会社 オードリーファーム
88	1504713472	+3,453	TUF ファビ アン	北海道 操上 隆明
89	0864329583	+3,449	SEA-LAKE JOC モントーヤ クルス ET	北海道 株式会社 SEA-LAKE
95	1612230533	+3,434	フオレストフエアリー ルビコン ケビツク	北海道 有限会社 オードリーファーム
98	1432218056	+3,428	エンドレス ジュデイ リンガーハット	北海道 石崎 直
102	1536996669	+3,415	デイベロップ カンゾー チェルシー 9666 ET	北海道 株式会社 稲川牧場
111	1377225393	+3,384	BRF モントーヤ S ルージュ	北海道 株式会社 ベイリッチランドファーム
118	1556411340	+3,371	ボーマツズ ドラゴンボール ウーノ	北海道 土橋 博貴
123	1432218186	+3,362	エンドレス ジュデイ アントレ	北海道 石崎 直
127	1458215275	+3,358	ハツピーライン MO チェリツシユ ET	北海道 吉田 智貴
131	1391731009	+3,349	アミスター T ヒューイ デネボラ ET	北海道 有限会社 工藤牧場
150	1546615246	+3,310	リーニング レジエンダリー クリート ET	北海道 柳楽 雅秀
154	1360662167	+3,297	ミソノ ハープ ルーシー モントーヤ ET	北海道 独立行政法人 家畜改良センター 新冠牧場
160	1404523683	+3,288	ストックランド ジョアンナ ソリューション メー	北海道 河野 愛
164	1572831542	+3,281	サクランド ソリューション ヒラリー	北海道 山岸 均
194	1369624463	+3,215	ブルームーン モデル リズ ブーツ	北海道 永利 嘉成



カナダ オンタリオ・ケベック



第48回組合員海外酪農視察研修  
ロイヤル・アグリカルチュラル・ウインター・フェア



第48回目となる海外酪農視察研修が2019年11月4日から7日間の日程で開催されました。本研修旅行はデーリイマン社との共催で行われ、カナダのオンタリオ州トロントで開かれたロイヤル ウィンターフェアと、トロント近郊及びケベック州モントリオール近郊の牧場4軒を視察いたしました。

当組合からは澤田代表監事と審査部の工藤が参加しましたので、その概要を報告いたします。

【11月4日（1日目）】

今年度の酪農視察研修の参加者は道内22名・道外10名と添乗員を含む総勢33名と近年稀にみる大所帯の視察団でした。

私を含めた千歳からの参加者14名は午前10時に新千歳空港に集合し、澤田代表監事を団長に羽田空港へと向かいました。羽田空港到着後、本州からの参加者と道内他地区からの参加者18名が合流し一行はトロント空港へ向けて出発…するはずでしたが、搭乗機にトラブル、部品交換に時間を要するとのことで出発時間が3時間遅れ、羽田を飛び立ったのは午後9時30分となりました。13時間のフライトの後、トロント空港に到着し、入国審査を済ませモントリオール空港行へと乗り継ぎ、モントリオールでガイドを務めていただくテリー鈴木氏と合流してホテルに到着したのは午後12時過ぎだったため、参加者一同は早々と部屋に向かい長い1日を終えました。



◀▲ホテル前の風景とモントリオール・ノートルダム大聖堂。欧風の建物が並ぶ美しい街並みだった。



ブロンディン牧場にて。  
木目調の壁と白い天井によりとても開放的に感じる牛舎でした。  
(集合写真撮影：デーリイマン社)

【11月5日（2日目）】

この日はモントリオール近郊にある牧場3軒の視察です。当日の天候は雨が降ったり止んだりとしつこい天気、気温も低く雪が降りそうな寒さでした。途中モントリオール市街地を通りましたが、モントリオールはフランス系住民が多く居住しており町並みもヨーロッパ調の建物が多く見受けられました。その中には有名なモントリオール・ノートルダム聖堂もありましたが、時間の都合により車



過去のショーでの表彰の数々が展示されていた。

窓から眺めるのみとなりました。移動中はテリー氏による町の紹介やカナダの歴史に関する話などを聞き、1時間半位で1軒目の牧場に到着しました。

## ・FERME Blondin (ブロンディン牧場)

ここではオーナーの息子さんに案内してもらいました。この牧場は約200年前に入植し、現オーナーが8代目に当たり現在の総飼養頭数が750頭、その内経産牛は240頭とのことでした。

買い手の付く牛はすべて販売するらしく、搾乳牛の大半が初産牛とのこと。牛群の305日成績は、乳量が10,000kg、乳脂率が4.6%、乳蛋白率が3.5%、日乳量平均が34kg、EX級が40頭位いるとのことでした。

使用している精液はゲノミックヤングサイアがほとんどで、主にサンダーストーム、リマスター、クラツシユボール、サイドキック、アニコを使用している。サンダーストームは乳脂率が低くなるが好体型なため、乳脂率の高い雌牛に交配することが多いとのこと。

当牧場は400㌔の土地を有し、33~35%は草地、他はコーン、大豆を収穫しており、大豆はアジア圏に販売するために作っておりその収入で乾草を購入しているそうです。

今回のショウには多数出品しており、つなぎ牛舎の大部分が空いていました。

## ・FERME Val-Bisson (バルビソン牧場)

2軒目の視察先はバスで1時間半移動した場所にあり、この牧場は日本に1台しか導入されていないタイストール式自動搾乳ロボットを3年前から使用しています。また、有名な種雄牛であるドアマンを生産した牧場でもあり、私達が視察した時もドアマンの母牛と姉妹になる2頭が並んで繋が



中央がエリーゼさん、右はMilkomax社の営業マン  
(デーリマン社撮影)

れており、ウインドブルックによる娘牛はEXを獲得していました。案内はオーナーの妻エリーゼさんが説明してくれました。

オーナーは2代目で、搾乳牛65頭を24時間3回搾乳で行なっていて、305日成績は乳量12,000kg、乳脂率が4.3%、乳蛋白率が3.4%、日乳量平均が39kg。60㌔の農地を所有し、ルーサン、アルファ



▲▼MilkoMax社製タイストール式自動搾乳ロボット  
『ROBOLEO』



ルファ、大豆を収穫しています。当牧場も大豆は販売しておりその収入で乾草を購入しているそうです。搾乳ロボットはMilkomax社が製造販売しており、導入経費は日本円で約4,200万円。どんな通路の幅にも対応して設置できるため既存のタイストール牛舎に導入することができ、また従来の自動搾乳ロボットと違いウシを馴致する期間が短くトラブルもほぼない優れたシステムだそうです。

## ・FERME Gillette (ジレット牧場)

この日最後、3軒目の視察先は1時間ほど移動した場所にあり、牧場に着いたのが午後4時頃にもかかわらず快く迎え入れていただき、日本から来ている実習生と共に牧場案内をしてくれました。

当牧場は多くの有名種雄牛を輩出しており、幕別町の酪農家はジレット牧場と共同所有している





ジレット牧場にて

雌牛から、皆さんもよくご存じの国産種雄牛を生産しています。ここには3棟の搾乳牛舎があり搾乳牛は約600頭(内430頭は無登録牛)がいます。私達が視察したのは130頭搾乳のタイストール牛舎で対頭、対尻で3列並んでおりその隣に独房がある幅の広い牛舎でした。独房には体高177cmの父MASCLESEという牛の娘牛が繋がれており、これから生まれる雄牛は授精所に買い取ってもらえないと嘆いていました。理由として、現在は大きい牛は必要とされていないためだそうです。

交配は能力を重視し45%がゲノミックヤングサイアを使用、数回の授精で受胎しない場合はアンガスを授精しているとのこと。この牧場には生涯



道内では珍しい吹き抜けになった育成舎



世界ギネス記録に認定された証が牛舎に飾られていた

乳量216,891kgでギネスワールドレコードに認定されている牛がいたそうです。また、驚いたのは育成舎には屋根があるだけで壁などはなく吹き抜けになっています。ケベック州は冬にマイナス30度以上にもなる地域ですが、湿度が低いので寒くなくても体調を崩すことはなく問題はないそうです。

牧場視察後はホテルに戻りカナダで食べる初めての夕食です。ホテルのレストランで美味しい肉料理を味わいつつ牧場視察の内容などを肴に賑わい、楽しい時間を過ごしました。

### 【11月6日(3日目)】

当日は、モントリオール空港からトロントへと戻り牧場視察4カ所目となるサミットホルムファーム及びナイアガラ・フォールズへ向かいました。

#### ・Summitholm Holstein (サミットホルムファーム)

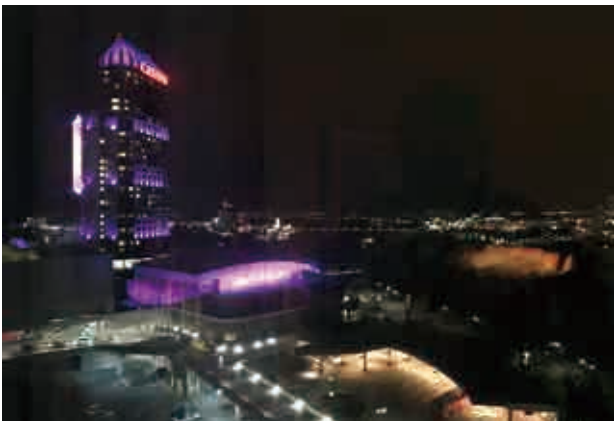
1938年に現牧場主の祖父がチェコからこの地に渡り入植したそうです。現在490頭の搾乳牛を所有し、フルタイム6名、パート15名で仕事をしていました。初産は305日乳量11,500kg、乳脂率が4.0%、乳蛋白率が3.2%、2産以降は305日乳量14,000kg。農地は400畝あり、収穫作業は全てカスタムワーカーが行うことで餌の品質を維持しているそうです。餌はTMRを給与し、4区画の牛群すべてに同じ餌を与えているそうです。敷料には砂が使われており、これが一番足に良く乳房炎にもならないとのことでした。砂は週1回入れ替えを行い約50tの砂が使われており砂の単価は16カナダドル/tとの事。授精はほぼゲノミックヤングブルを使用しており、高齢牛の3割にアンガスを交配しているそうです。



サミットホルムファームでの視察風景



ナイアガラフォールズの街並み



ホテルから望む夜景。  
写真右中央は赤くライトアップされたナイアガラの滝

牧場視察後はナイアガラフォールズに移動、この町はカジノや観覧車などがあり、シーズンには観光客で大賑わいだそうです。私たちが訪れた11月はシーズンオフなので人も少なく町は閑散としていました。私たちが宿泊したホテルはライトアップされたナイアガラの滝を部屋から一望できる素晴らしいホテルでした。



左がアメリカ滝、右奥がカナダ滝

## 【11月7日（4日目）】

この日は朝から世界3大瀑布のひとつ、ナイアガラの滝を見に行きます。滝の真横にあるテーブルロックに寄った後、ホーンブローワー・ナイアガラクルーズに乗船。アメリカ滝とカナダ滝の水しぶきを浴びながら間近で見ることができます。特にカナダ滝では滝壺の中心まで行き、物凄い迫力を肌で感じることができます。

### ・ロイヤルアグリカルチュラル・

### ウィンターフェア：RAWF

会場についてのが午後1時、さすがのロイヤル・アグリカルチュラル・ウィンターフェアは多くの出展ブースや農作物などの展示、家畜のショーが行われており、各々自由行動で楽しみました。私は集合時間までSale of starsや初めて観る羊のショーなど会場内の散策をして楽しい時間を過ごしました。B&Wホルスタインショーの1～3部はSale of stars終了後（予定では午後6時過ぎ）に始まるため見る事が出来ませんでした。



会場となったエキシビジョン・プレイス



滝つぼの中まで近づくナイアガラクルーズ





巨大かぼちゃの展示  
手前のかぼちゃは約737kg



羊のショウの様子



Sale of starsの様子

**【11月8日（5日目）】**

ローヤルウインターフェア2日目です。この日はメイン会場であるコココーラコロシウムで、待ちに待ったB&Wホルスタインショウの審査が行われます。シャトルバスでは7時30分から始まる審査に間に合わないため、参加者数名とタクシーで移動し一足先に会場へと移動しました。

素晴らしい会場と出品されている牛達に参加者一同は感動し、ショウを食い入るように観覧していました。チャンピオン決定の際の演出、音楽などはショウを盛り上げ、観覧者全員が興奮するような素晴らしいものでした。出品牛の中には10月にアメリカ・ウィスコンシン州で開催されたワールドデューリーエキスポでインターミディエイトチャンピオンに選ばれたFLOYDHOLM MC EMOJI ETなども出品されていました。そんな中グランドチャンピオンに選ばれたのは、5オクラスのIDEE WIND-BROOK LYNZIでした。この牛は2年前の本ショウでインターミディエイトチャンピオン、昨年は4歳クラスで2位に輝いており、2002年にグランドチャンピオンになったIDEE LUSTRE ETの血統になるそうです。プレミアムエキジビターには、本研修旅行で牧場視察をさせていただいたファームブロンディンが選出され、ホル農協を代表し澤田代表監事と私がプレゼンターとして楯を贈呈いた

しました。

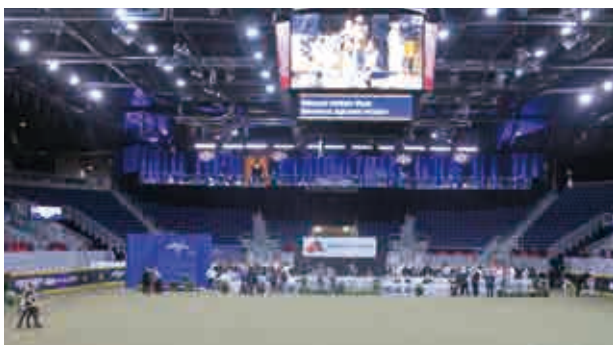
ショウ終了後はホテル近くのステーキハウスで食事をしました。内容の充実した旅行の最終日という事もあり、睡魔に襲われている人もいましたが話の絶えない楽しい最後の夕食となりました。



左から、インターミディエイトチャンピオン、リザーブ、オーナブルメーション



グランドチャンピオン決定戦  
(デーリイマン社撮影)



ショウ会場の様子。  
大型スクリーンや大掛かりな照明など、迫力ある演出が会場を盛り上げた。



左：グランドチャンピオン、右：リザーブグランドチャンピオン  
(デーリイマン社撮影)

## 【11月9日（6～7日目）】

この日はホテル出発まで少し時間があつたため近郊のリカーショップへ行き、お土産を買ったりしました。その後はバスに乗りトロント空港へ移動し、羽田空港へ向けて出発。羽田到着後、入国審査前に解散式を行い現地解散となりました。道内参加者は新千歳空港行きに搭乗、遅れることもなく無事午後8時半に到着し、本視察研修の全行程が無事終了となりました。

参加者が33名と大所帯ではありましたが、出発の飛行機が大幅に遅れた以外大きなトラブルもなく終始穏やかな視察研修となりました。私は今回の視察に同行させていただき多くの驚きと刺激を受け、大変貴重な時間を過ごすことが出来ました。この経験を糧に、今後の業務に邁進していきたいと思っています。また、拙い文書ではありましたがこの記事を読んでいただき、少しでも行ってみたい！と思った方は来年参加してみたいはいかがでしょうか？

最後になりましたが、今回のツアーに参加していただいた皆様並びに、勉強の機会を与えて下さった組合に心からお礼申し上げます。

（審査部企画課 工藤）



プレミアムエキジビター賞（道ホル協会会長賞）の進呈



## □□ 人 事 発 令 □□

発 令 事 項	氏 名	前 職
<b>【令和2年1月1日付】</b> <b>（昇 格）</b> 登録部証明課技師を命ずる	秋 葉 貞 治	試用職員

**お詫びと訂正：**1月号「第15回全日本ホルスタイン共進会」の記事内、共進会規則において、下記の通り誤りがありました。お詫びして訂正させていただきます。

	誤	正
P.17 左中段 第2条（主催・会期）4行目	令和2年2月1日	令和2年4月1日
P.17 右中段 第5条（出品の制限）2行目	1戸1頭	1戸2頭
P.23 左上段 2行目 (3) 予防注射の実施	(注2)「牛異常産2種混合・・・」	(注2)「牛異常産3種混合・・・」



世界におけるホルスタイン (2018年・・・WHFF集計)

国名	登録 会員数	乳用経産牛 頭数	ホルスタイン 経産牛頭数	ホルスタイン 登録頭数	ホルスタイン 登録頭数	ホルスタイン 登録頭数	牛群検定 頭数	検定頭数の内 ホルスタイン 頭数	記以下 検定は か？日定	Milk kg	Fat %	Fat kg	Protein %	Protein kg
アイerland	3,490	1,802,833	1,500,000	368,215	67,311	765,605	765,605	765,605	Yes	6,718	4.14	276	3.5	234
アメリカ	23,000	9,400,000	8,366,000	1,300,000	367,599	2,330,737	2,330,737	2,330,737	Yes	12,437	3.82	475	3.1	386
イギリス	3,236	1,883,000	1,758,000	969,000	193,979	1,110,000	1,110,000	1,110,000	Yes	9,409	3.97	373	3.21	302
イタリア	9,896	1,900,000	1,450,000	1,081,855	427,371	1,081,855	1,081,855	1,081,855	Yes	10,136	3.76	381	3.35	338
オーストラリア	1,228	1,561,000	1,092,700	283,622	37,013	404,116	404,116	234,319	No	7,532	3.82	288	3.27	246
オーストリア	4,262	500,000	80,000	52,101	18,000	52,101	52,101	46,502	Yes	9,037	4.04	365	3.31	299
オランダ	18,600	1,629,590	1,196,119	400,715	1,108,686	700,441	1,108,686	700,441	-	10,167	4.31	438	3.55	361
カナダ	9,774	972,300	904,239	537,012	292,937	620,650	620,650	620,650	Yes	10,753	3.96	424	3.24	347
ギリシャ	173	20,723	20,723	20,723	7,500	20,723	20,723	20,723	Yes	9,258	4	370	3.35	310
クロアチア	1,818	136,547	36,215	34,042	12,970	33,027	33,027	33,027	Yes	8,001	4	320	3.3	240
スイス・スイス・ハードブック	8,950	535,000	130,000	43,020	14,600	35,604	35,604	27,370	Yes	8,512	3.97	338	3.25	277
スイス・ホルスタイン・スイス	2,128	520,000	140,000	60,000	23,800	60,000	60,000	51,000	Yes	8,984	3.97	356	3.24	291
スエーデン	600	300,000	140,000	30,500	7,500	125,080	125,080	125,080	Yes	10,351	4.08	422	3.46	358
スペイン	5,587	817,000	795,000	482,965	170,209	482,965	482,965	342,541	Yes	10,324	3.67	379	3.23	334
スロバキア	173	127,871	68,440	49,395	17,288	63,222	63,222	63,222	Yes	9,305	3.82	355	3.28	305
チェコ	465	365,000	220,000	203,802	67,411	207,998	207,998	207,998	Yes	10,105	3.82	386	3.38	342
デンマーク	2,477	563,800	396,869	365,120	127,790	365,120	365,120	365,120	No	10,897	4.02	438	3.45	376
ドイツ	15,244	4,100,900	2,291,331	1,701,632	575,000	2,122,079	2,122,079	1,398,391	Yes	9,465	3.92	371	3.37	319
日本	11,635	847,200	838,700	696,120	216,087	522,939	522,939	522,939	Yes	9,633	3.88	373	3.28	316
ニュージーランド	849	4,992,914	1,667,633	72,444	18,592	905,550	905,550	905,550	Yes	4,470	4.48	198	3.73	166.2
ハンガリー	479	250,000	240,000	166,817	89,904	234,384	234,384	129,696	Yes	10,115	3.64	368.7	3.28	332.3
フィンランド	4,200	266,890	29,500	29,500	16,204	92,171	92,171	92,171	No	10,360	4.16	431	3.47	359
フランス	29,000	3,700,000	2,500,000	1,565,497	600,000	1,565,497	1,565,497	1,565,497	Yes	9,055	3.91	354	3.31	298
ベルギー	793	186,903	40,981	40,981	14,309	50,989	50,989	37,196	Yes	8,142	3.95	322	3.35	273
ポーランド	20,896	2,214,092	1,881,978	680,823	312,728	691,836	691,836	691,836	Yes	8,519	4.01	342	3.37	287
ラトビア	106	123,000	45,283	10,562	2,576	13,560	13,560	10,562	Yes	8,542	4	339	3	275
ルクセンブルク	543	49,500	40,000	35,676	10,000	35,676	35,676	35,676	No	8,688	4.05	352	3.42	297

\* 各種頭数には一部推定値を含んだものがあります。

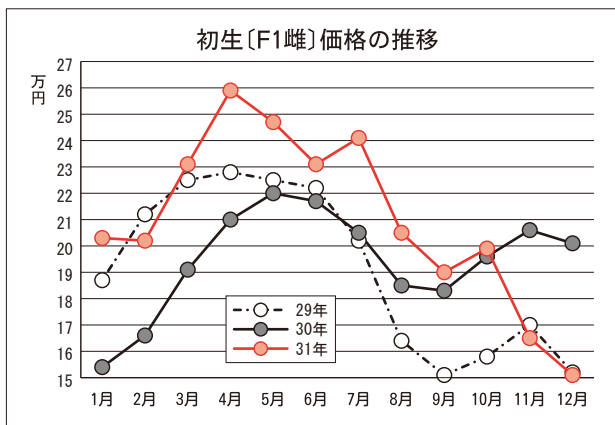
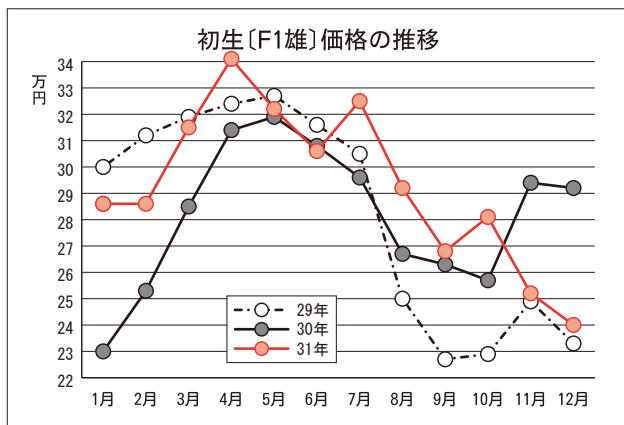
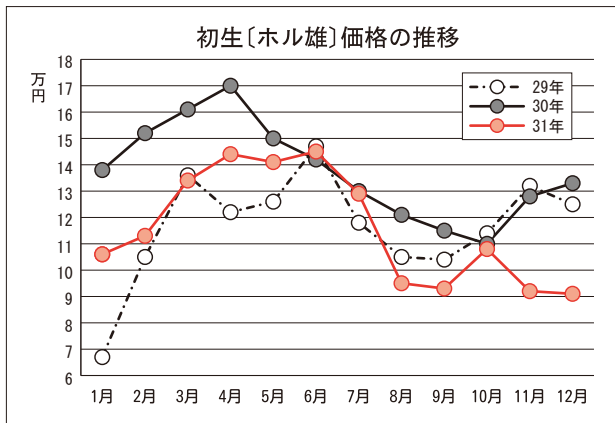
## 北海道ホルスタイン農協 家畜市場成績

### ■ 初生〔ホル雄・F1雄・F1雌〕平均価格の推移 ■

(単位：万円)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
ホル雄	10.6	11.3	13.4	14.4	14.1	14.5	12.9	9.5	9.3	10.8	9.2	9.1
F1雄	28.6	28.6	31.5	34.1	32.2	30.6	32.5	29.2	26.8	28.1	25.2	24.0
F1雌	20.3	20.2	23.1	25.9	24.7	23.1	24.1	20.5	19.0	19.9	16.5	15.1

(税込)



### ■ 最近の家畜市場成績 (1月21日開催) ■

種類	内 訳	出場頭数	成立頭数	最高価格	最低価格	平均価格
乳用牛	育成牛	2頭	2頭	309,100円	293,700円	301,400円
	初妊牛(88%以上)	1	-	-	-	-
	初妊牛(88%未満)	-	-	-	-	-
	経産牛	-	-	-	-	-
初生犢	ホル雄	112	112	188,100	5,500	88,904
	ホル雌	2	2	110,000	81,400	95,700
	ホルフリー	5	5	42,900	3,300	20,460
	黒毛雄	2	2	548,900	341,000	444,950
	黒毛雌	-	-	-	-	-
	F1雄	48	48	380,600	33,000	245,483
	F1雌	51	51	247,500	11,000	160,320
	乳用種雄	-	-	-	-	-
	乳用種雌	-	-	-	-	-
	肉専用雌	-	-	-	-	-
肉用牛	1年以上ホル雌牛	64	64	311,300	77,000	172,528
	その他肉用牛	20	19	595,100	66,000	421,995
馬	馬	1	1	165,000	165,000	165,000
めん山羊	緬山羊	-	-	-	-	-
合計		308	306	595,100	3,300	166,431

(税込)

### 乳牛予想相場表

(令和2年2月予想)

規格	月 齢	中	上
88血%統未濃満度	6～8ヶ月	30～38万円	38～万円
	9～11ヶ月	33～40	40～
	初妊牛	70～80	80～
88同%以上概上ね	6～8ヶ月	32～40	40～
	9～11ヶ月	35～45	45～
	初妊牛	75～82	82～
成績証明娘牛	6～8ヶ月	38～42	42～
	9～11ヶ月	40～48	48～
	初妊牛	78～85	85～

(注) 初妊牛は4～5月に分娩するもの。



## ひとこと

昨年4月、子供が中学生になりました。

子供が中学校に入って考えたことは、まずは学校になじめるか？次にどこの高校に入れるか？ということでした。学校では勉強よりも部活動に熱を入れている感がありますが、友人たちと毎日楽しく登校しているし、いじめの影も見られず、特に問題なく中学校生活を送っています。高校に関しては、できれば札幌の「東南西北」を冠したどこかに入ってくれればと願っていましたが、最初の定期テストの点数を見て愕然。慌てて夏休みの夏期講習から塾に行かせることになりました。といっても、それほど酷い点数だったわけではありません（本人の名誉のために）。学校の勉強について行けない感じではなく、「東南西北」でなくてもどこかの高校には入れそうな点数でした。

一つだけ気になる点が。

父：将来なにかやりたいことないのか？

子：今のところ特にない。

小さい頃から、スイミング、ピアノ、空手、英会話の教室に通わせ、美術館、動物園、競馬場、科学系・文化系の講座、ガラス工房、乗馬、等々、ことあるごとに外かけては、様々なことに触れさせてきたつもりでしたが、特に彼の興味を引いたものはなかったようです。

私が中学生の頃は、漫画家、獣医師、アニメーター、（漠然と）研究者、どれかになればいいなぐらいの「夢」がありました。そのためには、なるべく「いい高校」に入って大学に行く。ふんわりとですが目標があったので、勉強も特に苦ではありませんでした。今は、研究者的な仕事もさせていただいています。あの頃から頑張ってきたことが今に繋がっていると感じています。

彼にも何かそんな「夢」や「目標」を持たせてあげたかったのですが、今となっては本当に打ち込めるものに出会わせてあげられなかったことに申し訳ない思いでいっぱいです。乳牛のように小さい頃からゲノムで遺伝的能力が把握できればそれに沿った育て方ができたかも…と、ついそんなことを考えたりしますが、人と牛は違う。幼少期から英才教育を施しても、親の押しつけに反発して違う道に行ってしまうということもあり得ます。やはり、本人が自然にやりたいことに出会い、親はそれを全力でサポートするという流れが一番です。

とは言え、まだ中学生。まだまだこれからです。中学生になると親と行動する機会は激減し、主な活動範囲は学校と友達中心になっています。親の「おせっかい」はここまでで、後は学校生活や友人たちとの関渉の中で様々なことを感じ、知り、見聞きし、経験しながら本当にやりたいことに出会って欲しいと願っています。

『今年五十路』